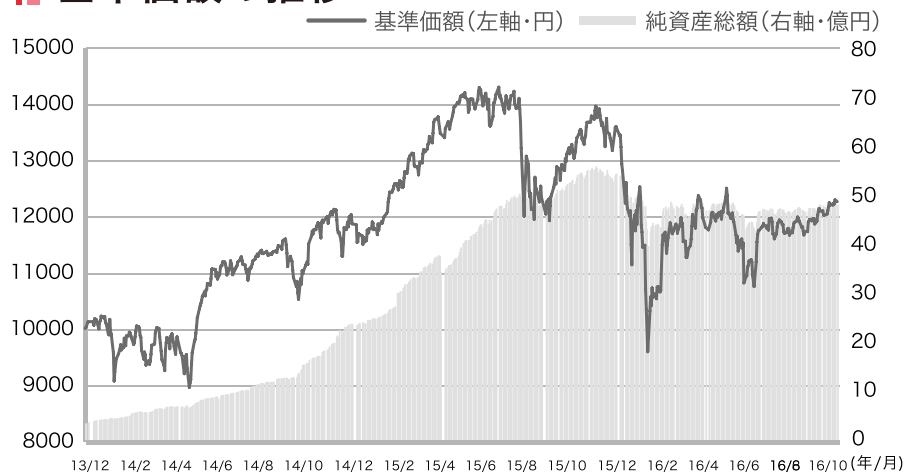




2016年10月31日付

基準価額の推移



ファンドのデータ

基準価額	12,279円
純資産総額	4,829百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用」をご覧ください)。
※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

ポートフォリオの構成比(マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	64.6%	▲6.4%
現金等	35.4%	6.4%
構成銘柄	50社	▲3社

分配実績

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)
0円	0円

基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
3.38%	2.54%	2.38%	▲7.73%	22.79%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

チーフポートフォリオマネージャーより

受益者の皆様へ

10月は月を通して、前月に引き続き「攻める」姿勢の抑制に努めました。米大統領選挙や、12月の日露首脳会談後の総選挙の可能性、日米金融政策の行方など、年内には不透明要因がまだいくつか残っていますが、本当の『仕込み場』のタイミングがいよいよ年末にかけて近づいてきたと考えております。

11月に入ってから、市場が悪材料を織り込みつつあることから買いの局面に入ったと考え、中長期目線で投資妙味のある銘柄の組入れを開始し、株式等組入比率を高めています。2017年以降は、今年に仕込んだ株式が大きく飛躍していく見通しを持っています。「ザ・2020ビジョン」においては引き続き、中長期目線で変化に着目した企業を厳選してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

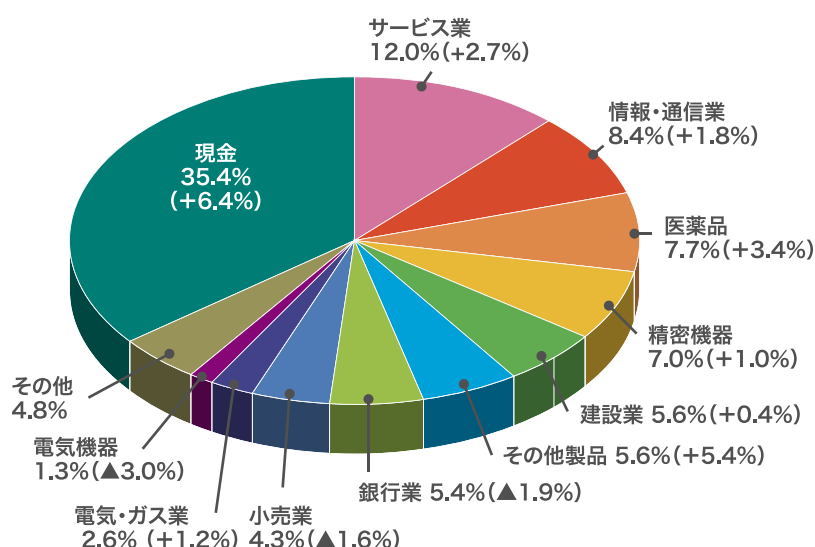


チーフポートフォリオマネージャー 糸島 孝俊

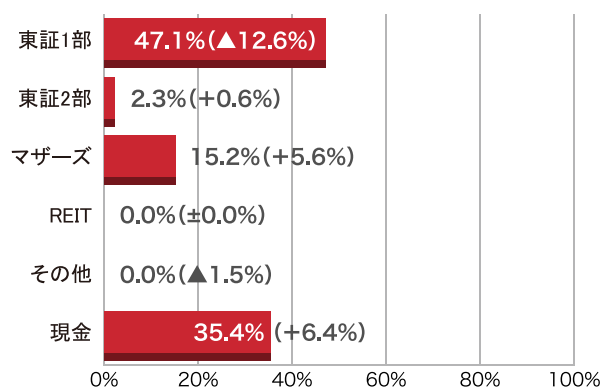
市場概況

10月上旬は、ドイツ銀行の経営に対する過度な不安が一旦後退したことや、米年内利上げ観測などによる円安進行に加えて、原油高が進んだことなどから、主力の外需株や資源関連株などが買われる展開となりました。その後は、円安の流れが一服したことや、中国貿易収支の弱い内容が伝わったことで中国経済への懸念が高まったことなどから利益確定の売りが優勢となり、日経平均は17000円を割る水準まで一旦下落しました。しかし月後半にかけては、原油相場が再び上昇したことや、米経済の改善を示す経済統計の発表による米追加利上げ観測の再浮上に加えて、米大統領選挙におけるTV討論会で3回ともクリントン氏が勝利したことなどが買い材料となり、日経平均は17000円台を維持して10月の取引を終えました。

業種別構成比 ()内は前月比



市場別構成比 ()内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。 ● 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

運用状況

◎10月の主な投資行動

株式等組入比率については、月を通して9月末水準(71%)のプラス・マイナス5%程度の水準を維持しました。10月上旬の株価上昇時には同比率70%台を維持し、ドル円が一旦の戻り安値104円を付けた6日に、円安を好感して上昇していた輸送用機器や電気機器などを一部売却し、同比率を60%台中盤まで引き下げました。その後は、中長期目線で株価が割安になっていた医薬品やその他製品などを段階的に買い付けることで月末に向けて同比率を75%程度まで引き上げました。日本時間29日未明にクリントン氏のメール問題についてFBIが捜査を再開することが明らかとなり、米大統領選挙への不透明感が広がったことなどから、輸送用機器や電気機器などを一部売却し、10月末の同比率は64.6%としました。

◎10月のファンド月間リターンとその要因

10月の月間リターンは3.38%の上昇となりました。主な要因は先月末より組入比率を引き上げていた銀行業や精密機器、輸送用機器などが上昇したことなどによるものです。なお、当ファンドにベンチマークはありませんが、TOPIXは+5.31%上昇、日経平均は+5.93%上昇となりました。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

組入上位5銘柄の紹介

(2016年9月30日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
CYBERDYNE(サイバーダイン)		ロボットスーツHAL(身体機能を改善・補助・拡張することができる、世界初のサイボーグ型ロボット)を医療・介護・福祉分野、労働・重作業分野など人間生活に役立つ領域で展開することを目的として、筑波大学大学院教授が起業した、大学発ベンチャー企業。
精密機器	5.1%	
三菱UFJフィナンシャル・グループ		国内最大の金融グループ。三菱東京フィナンシャル・グループとUFJグループの経営統合により誕生。中長期で、世界に選ばれる信頼のグローバル金融グループを目指す。共有する価値観は「信頼・信用」、「プロフェッショナリズムとチームワーク」、「成長と挑戦」。
銀行業	4.7%	
三菱重工業		世界中の社会的課題をものづくりで解決することが使命。「エネルギー・環境」、「防衛・宇宙」、「交通・輸送」、「機械・設備システム」の4つのドメインを持つ。事業規模の拡大、資本効率および純利益水準の向上を目指す。
機械	3.6%	
トヨタ自動車		新車販売台数で世界トップ(2015年、約4割を日本で生産。1937年の設立以来、企業理念である「豊田綱領」を受け継ぐ。トヨタ生産方式は、「自動化」(問題を顕在化・見える化)と「ジャスト・イン・タイム」(生産性を向上)の2つの考え方を柱とする。
輸送用機器	3.0%	
セブン&アイ・ホールディングス		変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透しており、オムニチャンネル、セブンイレブンの大量出店、北米でのコンビニ買収戦略、などでさらなる高みを目指している。コンビニの中で、同社にぴったりくる表現として、「ダントツセブン」、「流通革命の中で、良いポジショニング」。
小売業	3.0%	

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

未来予想図～20-20vision～

来る11月27日、「CYBERDYNE(サイバーダイン)スタジオ訪問ツアー」を開催します。当ツアーでは、同社取締役CFOの宇賀様にも特別にご参加いただく予定です。今月の未来予想図では、ツアーの予習ということで、CYBERDYNE社が開発したロボット治療機器「HAL」の仕組みを簡単に説明しようと思います。HALは、脚や腕などの身体に装着させることで、身体の不自由な方を補助したり、いつもより大きなチカラを出したりするだけでなく、脳・神経系への運動学習を促す世界初のサイボーグ型ロボットです。HALは、脳から発せられた微弱な電気信号を読み取ることができる独自開発(特許取得)されたセンサーによって、装着者の「どんな動きをしたいと考えているのか」を正確に認識することができます。そして、その認識した信号に合わせて、HALはモーターを自動的に制御して装着者の動きを補助します。しかし、HALの機能はそれだけではありません。脚や腕などを思うように動かせない方に健常者の動作を習得させる機能も備えています。実は後者の機能こそ、HALの凄さといえるのです。人が身体をスムーズに動かすには、脳が一方向的に筋肉へ指示を発するだけでは足りません。脳は自身が発した信号によって、どのように身体が動作したかを確認しなくてはなりません。つまり、HALを装着して、「歩けた」という感覚を脳にフィードバックすることが極めて重要なのです。これにより、脳は「歩く」という動作を改善させていくために、信号の出し方を自ら学習することができるようになります。そして最終的には、HALなしでも、「歩く」という動作を実現できるようになるのです。動作に対する正解を脳に教えてあげることでできる世界で唯一のロボット、それが「HAL」の凄さです。

次回の未来予想図では、11月27日に開催する直販受益者限定「CYBERDYNE(サイバーダイン)スタジオ訪問ツアー」の内容をお伝えしたいと思います。

運用部 シニアアナリスト 鎌田 聡

POINT (ザ・2020ビジョンの寄付のしくみ)

コモンズ投信では、「ザ・2020ビジョン」を通じて、パラリンピック関連(障がい者スポーツ)のチャレンジャーを応援しています。
(<http://www.common30.jp/fund2020/point.php>) 第1回応援先として(特)日本視覚障害者柔道連盟(<http://judob.or.jp/>)
を選ばせていただき、こちらの月次レポートでは毎月、同連盟と連携して視覚障害者柔道のご紹介をさせていただいています。

2016リオオリンピック・パラリンピック柔道競技 日本代表選手団「報告会」

リオオリンピック競技大会柔道競技は男女合わせて金メダル3個を含む史上最多となる12個のメダルを獲得しました。またパラリンピック競技大会柔道競技においては、女子は史上初のメダルを獲得し、男女合わせて4個のメダルを獲得することができました。

10月21日、東京・半蔵門において日本代表選手団「報告会」が開催され、コモンズ投信もご招待いただきました。今回オリンピック・パラリンピックの報告が同じ場で初めて行われたこの記念すべき会において、遠藤監督は、「君が代をリオの会場で流すことができなかったのが、ぜひとも次回東京では!」という想いを熱く語られました。



第31回全日本視覚障害者柔道大会観戦のご案内

日時 11月27日(日)10時～ 場所 東京 文京区 講道館

視覚障害者柔道の中では国内最大級の大会です。視覚障害者柔道を直接観戦できるこの機会をどうぞお見逃しなく!

<http://judob.or.jp/%E7%AC%AC31%E5%9B%9E%E5%85%A8%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%A6%96%E8%A6%9A%E9%9A%9C%E5%AE%B3%E8%80%85%E6%9F%94%E9%81%93%E5%A4%A7%E4%BC%9A%E3%80%80%E8%A6%B3%E6%88%A6%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

POINT担当 馬越 裕子

お知らせ

◎Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
日本株ファンドで成功する長期投資入門 (ザ・2020ビジョン入門セミナー)	11月22日(火)	19:00～20:30	東京都中央区(カフェサルバドルビジネスサロン)
	11月23日(水)	13:30～15:00	大阪府大阪市(エルおおさか)

◎糸島孝俊メディア出演情報

日付	時間	メディア	備考
11月8日(火)	22:00～23:00	BSジャパン「日経プラス10」	インザマーケットのコーナーに生出演
11月30日(水)			

◎「ザ・2020ビジョン」3周年プレ企画 大好評開催中!

「ザ・2020ビジョン」は12月に3周年を迎えます。それに向けて様々な企画をご用意しました!
詳細は順次、弊社ウェブサイトに掲載して参ります。ご注目ください!

ザ・2020ビジョン

第1弾 買付&新規つみたて&紹介キャンペーン

10月17日(月)～12月20日(火)

第2弾 <受益者限定>ファンドマネージャーと行く

サイバーダイナミクススタジオ訪問ツアー!

11月27日(日)

第3弾 キャンペーン対象者限定

谷本有香さん×糸島トークイベント開催!

12月14日(水)

詳細はこちらからご覧下さい。<http://www.common30.jp/files/uploads/20V3ycampaign.pdf>

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
楽天証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
(株)SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○		○	
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
(株)静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
エース証券(株)	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 午前9時～午後5時)	■ウェブサイト
	03-3221-8730	http://www.common30.jp/
◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。		
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階		